

除草剤
アークエース粒剤
ブタクロール・ACN 粒剤

令和7年10月29日付けで以下の通り再評価登録されました。
<変更内容>
●使用者への被害防止措置が新たに追加

【変更後】下線が追加部分です。

作物名	適用雑草名	使用時期	使用量	使用方法	本剤の 使用回数 [*]	ブタクロールを含む農 薬の総使用回数 [*]	ACNを含む農薬 の総使用回数 [*]
移 植 水 稻	水田一年生雑草 及び マツバイ ホタルイ ヘラオモダカ アオミドロ・藻類に よる表層はく離	移植時	2～3kg/10a	田植同時散 布機で施用	1 回	2回以内	3回以内
		移植直後～ ノエビ1葉期 ただし、移植後30日まで	2kg/10a	湛水散布			
		移植直後～ ノエビ1.5葉期 ただし、移植後30日まで	3kg/10a				

*印は本剤及びそれぞれの有効成分を含む農薬の総使用回数の制限を示す。

 使用者への被害防止方法

使用者(田植同時散布機で施用)(調製):不浸透性手袋
使用者(田植同時散布機で施用)(散布):不浸透性手袋

<農薬使用者に係る注意事項の変更>

- ①毒性情報
1)眼に対して強い刺激性がある。
2)アレルギー性反応を起こすおそれがある。
- ②安全上の注意
作業後は洗眼すること。
- ③応急処置
眼に入った場合、水で数分間注意深く洗うこと。次に、コンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。眼の刺激が続く場合、医師の手当を受けること。

【変更後】

 安全使用上の注意

- 眼に対して強い刺激性がある。
- アレルギー性反応を起こすおそれがある。
- 作業後は洗眼する。
- 眼に入った場合、水で数分間注意深く洗う。コンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外す。その後も洗浄を続け、眼の刺激が続く場合、医師の手当を受ける。

魚毒性等…水産動植物(魚類)に影響を及ぼすので、養魚田及び養殖池等周辺での使用はさける。

水産動植物(藻類)に影響を及ぼすので、河川、養殖池等に飛散、流入しないよう注意して使用する。

散布後は水管理に注意する。

散布器具及び容器の洗浄水は、河川等に流さない。また、空袋等は水産動植物に影響を与えないよう適切に処理する。

保管…密封し、直射日光をさけ、食品と区別して、冷涼・乾燥した所。



アグロ カネショウ株式会社